

平成 29 年度市長とのタウンミーティング要旨

日時	平成 29 年 11 月 25 日 13:00～14:30	会場	北部リージョンセンター 集会室	来場者数	33 人
----	----------------------------------	----	--------------------	------	------

◆意見交換の概要

テーマ「新庁舎整備基本計画（案）」について	
市民の意見・質問	市の考え
駐車場が有料化されるが、職員用駐車場も有料となるのか。	現在も職員用駐車場については、職員厚生会がまとめて別の敷地を借りて職員が有料で駐車している。新庁舎整備後も引き続き利用する。
概算事業費約 8 5 億 6000 万円の財源構成の内訳は。	社会資本整備総合交付金 9000 万円、地方債は市町村役場機能緊急保全事業債 33 億 8000 万円、一般単独事業債 1 7 億 3100 万円、庁舎建設基金 1 6 億円、一般財源 1 7 億 5400 万円を予定している。 そのうち、交付税措置 8 億 5000 万円を見込んでおり、市の負担は約 76 億 1 千 5 百万円を予定している。
車で府道から庁舎敷地へ進入するとき、右折車両で渋滞しているが、その対策はどのようなものか。	交差点改良、右折車線等の整備を検討する。
災害時、庁舎での避難者は受け入れするのか。また、備蓄倉庫も設けるのか。	災害時の避難所は、指定避難所の小中学校となる。災害発生時に来庁者が一時的に待機する場所については確保し、安全と判断した後、指定避難所に移っていただくこととなる。また、指定避難所に市民の食糧や毛布等の備蓄倉庫があり、庁舎の備蓄倉庫には主に資機材を確保する。
ワークショップで和泉市のジオラマ設置を提案したが、設置の見込みは。	情報発信コーナーを設けるが、整備する内容を設計段階でご意見を踏まえて検討する。
耐震性の想定震度は。	震度 6 強以上を想定している。
庁舎整備を検討する組織があるのか。今後、意見をやる機会があるのか。	議会で庁舎整備特別委員会を設置しており、また今年度、市民ワークショップを開催し、意見をお聞きしている。 意見については、現在、実施しているパブリ

	ックコメントや議員を通じていただければと思う。
タウンミーティング資料は市のホームページで公開しているか。	公開している。

テーマ「教育・子育て」について	
市民の意見	市長の考え
いずみ希望塾と市の関わりはどうか。	いずみ希望塾は、市の事業として取り組んでおり、実施にあたっては、市が事業の委託先として決定した民間事業者「トライ」に運営していただいている。
いずみ希望塾について <ul style="list-style-type: none"> ・応募が多かったと聞いているがどういう基準で選ばれたのか。 ・場所の問題（通塾等の問題）もあったと聞か。 ・成果はどのように測定するのか。 	<p>（事務局）</p> <p>希望を募ったところ、小学生約 300 名、中学生約 200 名、計約 500 名から希望があった。</p> <p>今回初めての取組みであり、予算や会場の関係もあって、小学生 120 名、中学生 180 名の計 300 名の定員でスタートすることとなった。</p> <p>次年度以降の実施や定員については、今回の成果等も踏まえて、検討していくこととなる。</p> <p>受講生については、希望者を対象に教育委員会と事業者が本人や保護者と面談し、学業の状況や家庭での状況を確認させていただいた上で選定しました。</p> <p>場所については、北部リージョンセンター、青少年センター、和泉図書館、生涯学習サポート館、南部リージョンセンターの市内5箇所です。</p> <p>経路や時間帯など通塾に関する点についても保護者と十分な話し合いのもと、ご了解いただいた上で、受講いただいております。</p> <p>なお、次年度開催することとなれば、改めて参加者を募り選考することとなります。</p> <p>成果の測定ということですが、学力向上をめざしての取組みでありますので、受講生の習</p>

	<p>熟度などをもとに、成果についても確認しながら進めてまいります。</p>
<p>保育園等は何歳まで預かるのか。</p>	<p>0歳児から5歳児まで、小学校に入るまでが対象。 民間園は1園のみ0歳児から預かっていないところがある。</p>
<p>小中一貫教育の推進とあるが、和泉市では1校でやっているものでは。</p>	<p>小中一貫教育とは平成29年度から全校で行っている。小中一貫教育というと、施設一体型を考えがちだが学校が離れていても先生や児童が交流している。 施設一体型では、「南松尾はつが野学園」がある。</p>
<p>子ども・子育て会議で中長期的な施策について、公立保育園10園から2園、幼稚園4園から1園に減らし、認定こども園化を1園にするということだが、民営化すると市の責任が離れてしまう。</p>	<p>保育所等に入所しているのは就学前人口の約3分の1である。 市は公立園の民営化を図り、待機児童解消に努めてきた。また、その効果をもって在宅子育て家庭も含め、子育て支援施策の充実に努めてきた。 保育に関しては、子ども一人に必要な運営コストは公立年間約120万円だが民間ではその3分の1程度。 民営化は和泉市だけの流れではない。市によっては公立園のないところもある。和泉市は公立の役割は果たすということではなくすることはしない。しかし、競争原理が働く分野は民間に任せていいと思っている。病院でもよく言われたが、公設民営で運営しているが、質が落ちるとか、行政が医療の責任を放棄するのかと言われたが、実際には高度な医療を提供していただいている。 公立の場合考えられなかったが、来年には新病院が建て替えオープンすることになっている。公立では10年かかるところ、民間委託で4年だった。 競争原理が働くので、民間に委託したからといっても悪い施設は淘汰されるし、その点は心配していない。進め方については行政が一方的に進めていくのではなく、対話しながら</p>

	市民の意見を十分尊重する。
中学校の部活対応で教師の負担が大きい。民間人を活用できないか。	<p>教師は子どものために必死に取り組むのでオーバーワークになりがちで、土日も返上している人がいる。</p> <p>11時ごろまで残って仕事をするのもざらにあると聞いている。</p> <p>課題であると考えていて、教員が学力や生徒の指導に力を入れられる環境を整備したい。今の教育長は学校現場出身だが、意見を色々聞きながら教員が力を発揮できるようにしていきたいと思う。少し時間をいただきたい。</p>

その他	
市民の意見	市長の考え
11月は自転車のマナーアップ強化月間となっていると広報にも載っているが、夜間の無灯火運転やスマホを見ながらの運転が多い。危険を感じるので、和泉市で厳しく取り締まってほしい。	啓発は行うが、取り締まりは行政では難しい。地域活動の支援など考えられる。
道路標示が消えかかっている。維持管理はどこで行っているのか。	パトロールを定期的に行っており、見つかったところは補修している。和泉市も広いので気づかない部分もある。町会・自治会を通じるなど市にご連絡をいただければ対応する。